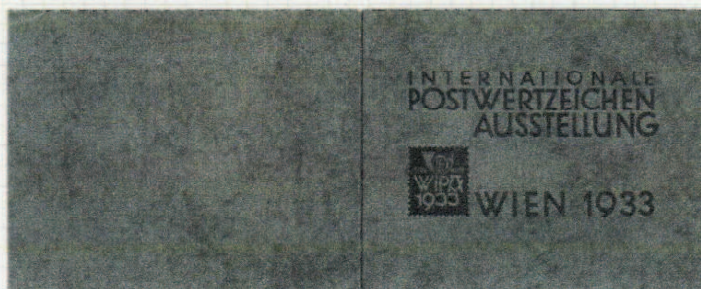


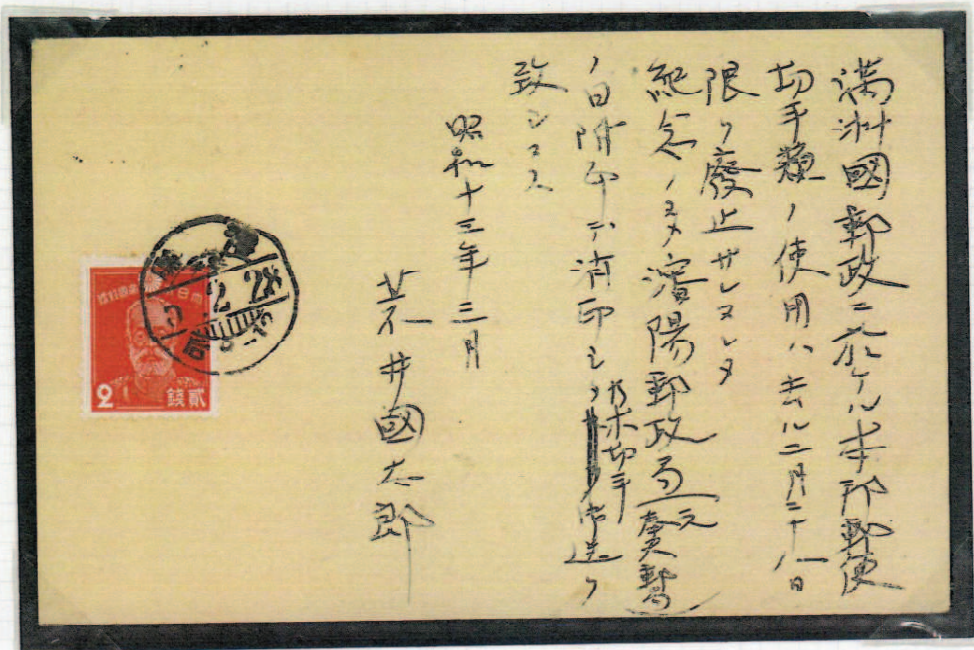
ウィーン国際切手展小型シート

オーストリア発行(1933.6.23)のウィーン国際切手展小型シート。切手図案はシュブイント画「シンフォニー」、彫刻はフェルデイナンド・ローバーで、**圧倒的なまでの格調高い仕上がり**と**希少性**で**凹版切手の最高峰**と言われ**凹版切手愛好家垂涎の1枚**。白紙(4万枚)と毛紙(2万枚)があるが、小型シートは毛紙のみ。



暫定期間最終日 瀋陽/奉天 5. 2. 28

最終日の消印を記念に押印依頼したもの

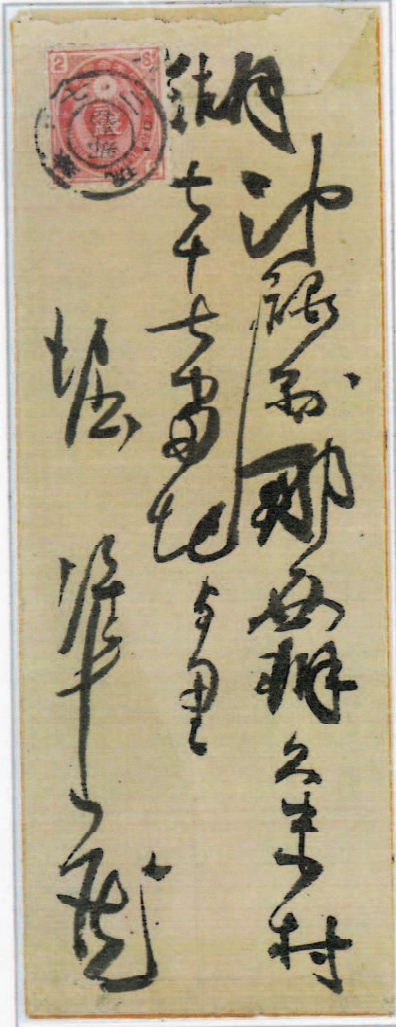


二重丸型印

DK

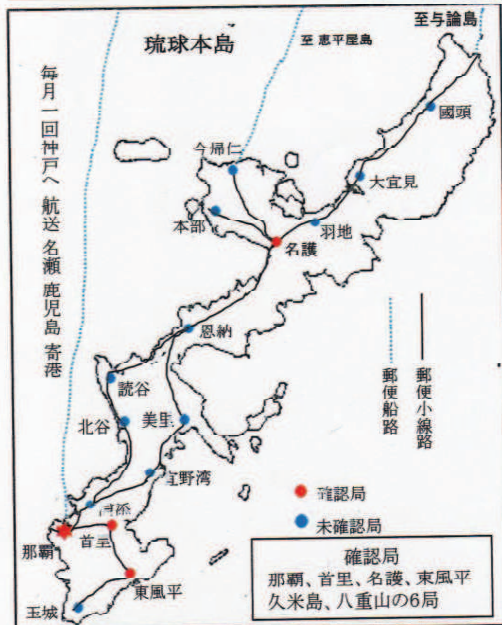
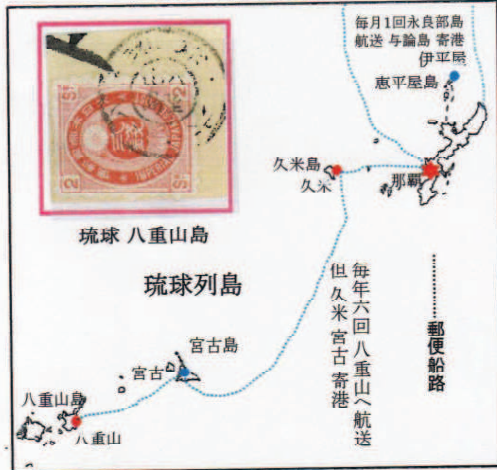
琉球国

琉球国 那覇



明治19年7月20日
 琉球国 那覇 久米村
 ⇒ 豊後国 大分郡 大分
 抹消印:◎DK 琉球 那覇 7. 20
 到着印:◎N3B3 大分 19. 7. 26. へ
 第1種料金 2銭

明治18年郵便線路図



日本郵船會社 美濃丸 神戸-鹿児島-名瀬-那覇 航路
 7月21日午前8時 那覇 出航 22日午前 大島・名瀬 着
 23日午前8時 名瀬 出航 24日午前 薩摩・鹿児島 着
 24日午後 小倉-鹿児島中線路 7月26日午後 大分 着

DKは郡名が不要な琉球と朝鮮で使用され、琉球では那覇、首里、東名護、風平、久米島八重島の6局が確認されている。那覇のみに琉球国と琉球の国名表示があり、他の5局は琉球表示のみで、いずれも単片で16年以降のごく少数の使用例しか確認出来てない。